

塔中の怪(三)

無名氏

されば黒面塔は世人の爲もある相な此不思議なるひめには驚怖すべき一大牢獄とや海底の牢獄と呼ばれである、と共に島の王なる黒面塔の中でも一番恐る銅鑼王のためには唯一無二べき場所ではあるがひめての極樂世界であつた。のどの内部はそんな陰氣な場所ばかりではない、どうの變つて居るばかりとあまり上部即ち地面から高く天に世間では知つて居る人はなぞびえてゐる部分は地底のいが僕は現に君より先きに憐れんたる光景に引きかへ此島へ到着して、種々の方々、その宏壯華麗なる事面から研究をとりまた幾度銅鑼王が幾千萬とも知れぬか死を決して塔の内部へ探査を費して立てた程あつて偵した爲めにいよ／＼此事此世からなる極樂世界とが事實であるといふ事分思はるゝばかりで僕は其處つたよ、と言ひつゝ大探偵此處となく見たが、今は寂はボツボツとをさぐつて一ばかりとした物淋しいばかりなる此の塔の中は、あゝこんなものだ勿論今日ではただ分る程、近世では我等の敵とする魔術の大巨萬を富を費してもとて海賊が、塔の内部に立て籠得る事の出来ぬ様な立派なつて居るので充分の探偵を石でさま／＼な形に疊まれとける事は出来なかつたが、廣大な室の中には金先づ塔は上下全く異つた、銀をちりばめたる寢臺もあ二種の世界に分たれて居る、水晶の水も滴らんばかりの底は岩石をえぐつてりなる圓天井もあるまた屋深く／＼殆んど海水の面よと床とはコハクさんご珠猫りは數十尺深く地底に達し眼石等の貴重品をもつて飾りその物凄事と、暗黒なられてゐる。

る事はたとへんに物なく二
百有餘の個々別々なるろう
獄の中にはろう獄と壁と海
底の間に一個の眼を設けて
其の眼を開くと同時に海水
はすさまじき勢をもつて外
部より浸入しそのためにひ
とやの中のめしうとは天に
呼び地に叫びつゝ無慘の潮
死とどげるやうな、残酷な
仕掛けも設けられてゐるの

急募
十三四歳以上の印刷見習工三名至急募集す。

本社印刷部

西洋料理 **丸昇軒**
電話四三九番

▲勇氣百倍：キョ連發：益々日を追ふて……
▲熱火的大興行……
◆中央放送局専屬ジャズ部員及獨唱舞踊團來る
サンライト・ジャズバンド
◎本邦絶對の流行樂ジャズの妙曲に酔ひ給へ！
ジャズ部員總出演
●映……画……伴……奏
●獨……唱……
●松竹連續現代名画……
八雲 惠美子……主演
前篇 **君の戀**
後篇 **春の唄**
助演：渡邊篤・島田嘉七・其他
獨唱……東 京子嬢
(映上部全)

ビ ア ノ……山田 佩
サキナホン……坪川悦郎
パン ジ ョ……高木 實
トロンベツト……佐藤義夫
ド ラ ム……高木益美
ジ ア キ オ リ ン……富田正之輔
セ ……浅田留太郎
クロネツト……岩村榮太郎
演出監督……萬城 目、明
獨唱……東 京子
▲舞踊ジャズ曲。數番▼
新妻 四 郎……櫻 井 京子
第二篇 **蜂須賀小六** 無聲映画
廿三日替り ▲土曜學デ！▲料金普通▼

冬帽子……ワイシャツ
玉屋洋品店
平町田町通り
電話六五六番

電話新設廣告
十一月廿一日
新設電話開通仕候間精々御利用願上候紙上を以て御披露申上候也

八五七番 紀乃國屋 平町新田町 水口 豊次	八五九番 藤浪電機工業所 平町白銀町 藤浪 時康	八六五番 御料理 忠 平町新田町 山口ヨシノ	八六七番 天地堂 平町三町目 高倉 精一	八六九番 多田井質兩替店 平町大工町 多田井笑次郎
九〇五番 マルトモ柴田書店 平町四丁目 柴田 徳治	九〇六番 銘酒谷 盛 平町才地小路 大谷 酒店	九〇八番 田卷商店 平町紺屋町 田卷 隆一	九〇九番 佐藤ウ金鑄工場 平町立町五十七番地 佐藤源次郎	九一二番 産婆草野ナツ 平町白銀町